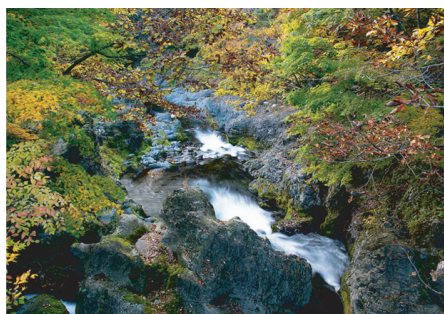


Detail

東北地方 秋田県 (山口県・大分県)

ひとめぼれ

産地の特徴



秋田県は出羽国と陸奥国の各一部からなる産地で「秋田」の名前の由来は、土壌が稲作に向かなかったため付けられた「悪田」が転じたものだと、アゴに似た地形から付けられた「罫田（あぎた）」が転じたものだともいわれています。天平時代に「秋田（あきた）」の表記で定着しました。今ではご存知の方も多いと思いますが、トップブランド米である【あきたこまち】を誕生・普及させた県として有名です。

人と自然が育む緑の大地「美の国秋田」。四季折々の風が大地を渡り歩き、世界遺産である「白神山地」から流れる豊かな水で育まれる稲は春に芽吹き、夏は寒暖の差によって美味しく育ち、樹々が色づく秋に実ります。そしてまた、すべてを雪が包み込む冬に力を蓄えるというわれています。

<品種の由来>

光沢、色がきれいで「一目惚れ」・おいしいので「一目惚れ」っと、出会ったとたんに一目惚れするような品種であることから「ひとめぼれ」と命名されています。

産地の取り組み

<地理的背景>

どこより厳しくそして雄大な風土を持っていて、岩手県との県境を南北に連なる奥羽山脈が、冷たく湿った北東風をブロックし、冷害から稲を守ります。さらに奥羽山脈越えの風は、時にフェーンの風となり気温を一気に上昇させます。これは「宝風」とも呼ばれ稲の生育を促します。



<供給体制>

秋田県は全国で水稻の作付面積【第3位】と広く、収穫量も【第3位】と多く、殆どが県外に販売されます。収穫量の多いことから常に安定供給ができ、「安全」「安心」「信頼」おける産地と言えます。

<弊社の産地開発>

弊社では、産地との取り組みの中で26年産米から【ひとめぼれ】以外に【ゆめおぼこ】という品種を取扱うことになりました。後日、改めてご紹介させていただきます。

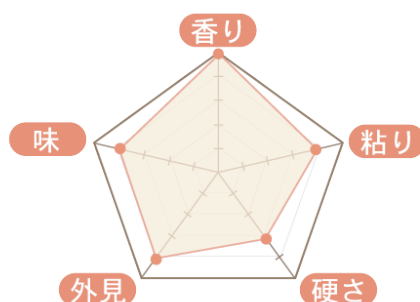
お米の特徴

ひとめぼれの概要

あきたこまち並みの良食味品種で成熟期は中生の晩である。耐冷性は奨励品種の中で強いもっとも強いが、葉・穂いもちに弱く適期に防除が必要があり、また稈長が80CMを超えると挫折倒伏を示します。非常に時期に関してデリケートな品種です。

※弊社では、山口県産・大分県産のひとめぼれも取扱っております。

<評価の概要>



<料理との相性>

和食・洋食のしっかりした味のおかずと相性が良い。
冷めてもおいしいのでおにぎり・お弁当にも最適。